

関西学院大学 総合政策研究科
リサーチ・コンソーシアム連携公開ゼミナール

関西学院大学大学院総合政策研究科リサーチ・コンソーシアムでは、春学期に引き続き、総合政策学部の教員による公開でのオープンゼミナールを開催いたします。

総合政策学部ならではの多彩なトピックスで現在、第5回～第8回までの開催が決定しております。皆様方と共に“Think Globally. Act Locally. 一今、身近な問題から世界の扉を開くー”という第11回リサーチ・コンソーシアム総会テーマの観点から考えることができればと思います。ぜひご参加ください。

※原則、第4水曜日の18:30～20:00 関西学院大学 大阪梅田キャンパスにて開講（入場無料・事前申込不要）



第5回 9月30日(水) 18:30 ~ 20:00

「アメリカ政策研究 - 多極の時代と日本の進路」

小池 洋次 教授

会場：大阪梅田キャンパス アプローチタワー10F 1005教室

中国、インドなどの台頭とオバマ米政権の登場が象徴する「多極の時代」。日本はどういう方向を目指すべきか、そして米国との同盟関係をどうするのか――。総選挙の結果を踏まえたうえで、日本の進路を考えてみたい。

第6回 10月28日(水) 18:30～20:30

「ローカルからグローバルまで - グローカルな総合政策の事例研究」

関根 孝道 教授

会場：大阪梅田キャンパス アプローチタワー10F 1005教室

本大学地域・まち・環境総合政策研究センターは、本総合政策研究科の優れた卒業生を中心に、身近な問題の実践的な解決をめざして活動してきた。今回、研究会を公開し、地域通貨、留学生支援、都市・環境政策上の課題について、報告・討論を行う。

第7回 11月25日(水) 18:30～20:00

「日米社会構造比較」

今泉 信宏 教授

会場：大阪梅田キャンパス アプロースタワー14F 1401教室

私たちのゼミでは日米の社会構造比較をテーマにしています。
少数民族から観た社会が多数民族の見方と違うことを学んでいます。
そして多角的な見方、また多様性と寛容性を身につけるすべを模索しつつ
あります。

第8回 12月16日(水) 19:00～20:30

「暑くなる都市 - 都市のヒートアイランドと地球温暖化」

客野 尚志 准教授

会場：大阪梅田キャンパス アプローチタワー14F 1401教室

大都市の気温上昇が指摘されるようになり久しい。この主な原因は、ヒートアイランド現象である。ヒートアイランド現象は地球温暖化と類似しているようにも思われるが、異なる現象である。この講座では、近年の重要な課題であるヒートアイランドに着目し、現状と原因、その問題点などについて、温暖化と対比させながら解説する。



新学科開設記念プログラム開催中！

関西学院大学 総合政策学部

〒669-1337 兵庫県三田市学園 2-1 TEL. 079-565-7601

http://www.kwansei.ac.jp/s_policy/index.jsp